

7月30日・大阪開催セミナー

不動産・非上場株式の税務上の 時価の考え方と実務への応用

不動産や非上場株式の時価については、時価よりも低い価額で評価した場合や売買を行った場合等、課税上問題になる場面が多々あります。本セミナーでは、これら不動産および非上場株式の主に売買等の取引時の「時価」の判断において、最新の裁決・判決に基づく各税法上(相続税法・所得税法・法人税法及び通達等)の考え方や、課税関係のポイント等を整理し、課税関係が生じる場合、生じない場合を明確にするとともに、最近の傾向である株式価値の移転に伴う課税関係についても紹介します。

【日時】 令和元年7月30日(火) 13:30~16:30
【会場】 ドーンセンター(大阪市中央区大手前1-3-49)
【講師】 税理士・渡邊正則

【受講料】 1名につき12,000円(テキスト代等を含む)
「税のしるべ」または「国税速報」の購読者は割引価格となります。
◇購読者でテキスト持参 7,600円
◇購読者でテキストなし 9,600円
◇未読者でテキスト持参 10,000円

【テキスト】 「不動産・非上場株式の税務上の時価の考え方と実務への応用(四訂版)」(平成31年1月刊/大蔵財務協会)

【申込先】 セミナーに参加の旨、住所、氏名(会社名)、連絡先、テキストの有無、本紙購読の有無等をご記入の上、FAX番号(03-3264-2187)までお送りください。



報告事項として30年度事業報告、令和元年度事業計画および同年度収支予算

孝一(三国)が盛り込まれている。任期満了に伴う役員改選も行われ、総会後の臨時理事会において、次の通り選任された敬称略)。会長に出口隆弘(三国)、副会長に山口透(芦原)、西村英一(金津)、竹内博之(坂井)、岡本憲一(春江)、松本富男(丸岡)、古市孝一(三国)。

管内平均 前年比0.3%下落

金沢局 最高路線価、金沢駅東が9年連続でトップ

令和元年分 金沢国税局 各税務署管内の最高路線価
(1平方メートル当たり、単位千円、増減率%、▲はマイナス)

県名	税務署名	所在地	最高路線価(千円)	増減率
富山県	富山	富山市桜町1丁目 駅前広場通り	490	2.1
	高岡	高岡市末広町 末広町通り	82	▲3.5
	魚津	魚津市釈迦堂1丁目 駅前通り	64	▲1.5
	砺波	砺波市三島町 国道156号線	50	0.0
石川県	金沢	金沢市堀川新町 金沢駅東広場通り	900	8.4
	七尾	七尾市御被町 七尾港線通り	55	▲5.2
	小松	小松市土居原町 駅前通り	105	0.0
	輪島	輪島市河井町 朝市通り	56	▲3.4
	松任	野々市市三納1丁目 野々市中央通り	71	1.4
福井県	福井	福井市中央1丁目 福井駅西口広場通り	300	3.4
	敦賀	敦賀市白銀町 敦賀駅前広場通り	64	1.6
	武生	越前市府中1丁目 駅前通り	49	▲2.0
	小浜	小浜市駅前町 はまかぜ通り	47	▲2.1
	大野	大野市元町 七間通り	30	▲3.2
三国	坂井市春江町隋応寺 嶺北縦貫線	39(39)	0.0	

※三国署は最高路線価の所在地を変更。括弧書は、変更前の所在地における平成30年分の路線価で、増減率は変更後の所在地における増減率。

管内の15税務署のうち、最高路線価が上昇した署は昨年より2署増えて5署(金沢、富山、松任、福井、敦賀)で、金沢が7年連続、富山が5年連続で上昇した。福井は29年分より最高路線価の所在地を変更しているが、30年分から2年連続で上昇した。

金沢国税局は2日、令和元年分の路線価図(等路線価・評価倍率)を公表した。

それによると、管内3県に1万2348の継続地点がある標準宅地の評価基準額の変動は、平均値は前年より0.3%の下落となった。下げ幅は前年より縮小した。上昇したの

北陸版

金沢国税局
管内版

17日に消費税還元 事業等の説明会

17日、14時から富山地方合同庁舎で、キャッシュレス・消費税還元事業(ポイント還元

10月から実施が予定されている消費税の軽減税率制度と、中小店舗でのキャッシュレス

レス決済事業者による事業説明、③体験プー

北陸3県で路線価が最も高かったのは、9年連続で金沢駅東広場通り(金沢市堀川新町)で、1平方メートル90万円と前年より8.4%増え、7年連続で上昇した。上昇率は、全国の県庁所在地では18番目に高い伸びだった。続いて2位は富山駅前広場通り(富山市桜町

在都市の最高路線価の対前年変動率をみると、金沢が8.4%増で18位、福井が3.4%増で22位となったほか、富山が2.1%増の27位だった。県庁所在地の最高路線価の価格を高い順で並べた全国順位は、金沢が17位、富山が22位、福井が28位だった。

出口会長を再選 定時総会を開催

福井・公益社団法人坂井法人会(出口隆弘会長)は6月21日、JA花咲ふくい芦原支店にて、第7回定時総会を開催した。写真。当日は、三国税務署の北野和彦総務課長ら来賓と会員78人が出席した。

今年度の事業計画は(知識の普及と納税意識の高揚に向けた租税教育活動の充実)適正・公平な税制実現のための確かな提言(地域企業と地域社会の健全な発展への貢献、実現に向けた健康経営の実践)E-Tax・マイ

その後、議案審議に入り、平成30年度収支決算報告、任期満了に伴う役員改選の議題を承認した。報告事項として30年度事業報告、令和元年度事業計画および同年度収支予算